

令和6年度 学校評価シート（自己評価）

安行東光幼稚園

1. 園の教育目標

幼稚園教育は教育基本法にのっとり、学校教育法の示す所に基つき幼児を保育し適切な環境を与えて、生きる力の基礎を育成することを目的とする。
正 周囲におこる様々な問題を考えさせ、物事を正しく理解し、判断できる力を養う。
強 自分の事は自分でやる。やってみようとする意欲と成功感を持たせながら、自信に満ちた心と、健康な身体を養う。
明 仏教的な情操を礎地として、感謝と善意に満ちた心を培い、明るく伸びやかな情緒を養う。
和 お互いに美点を見出し、讃えあい和やかに、寛大な心を養う。

2. 具体的な目標や計画

<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康教育 ・個性を伸ばす教育 ・家庭と一体となったきめ細やかな教育 ・発達、年齢に応じた教育 <p>以上の事を踏まえ子ども達が主体的に活動できるように援助していく</p>
--

3. 評価項目の取り組み及び達成状況

評価項目	結果	理由
教育要領、教育課程、子どもの実態などをもとに考えて作成している。	B	園の教育目標が子ども達の発達に即しているものか振り返り見直しをしている。学年ごとの具体的な計画を実践し、改善点や年齢ごとの連動性があるものにしていく。
子どもの実態を的確につかみ具体的な手立てを講じる。	B	日々、職員間で保育の振り返りの中で子どもの姿を捉え援助などを考えてきた。また、園内研修での具体的な保育の振り返りも行った。
学期ごとに各クラスの運営の成果と課題を報告する。	B	各クラスの保育の評価、反省を行い改善に努めている。また、学期ごとに目標、課題について振り返り、子どもの成長やクラス運営について園全体で取り組めるよう話し合い改善出来るように取り組んだ。
あそびを通して工夫したり、協力したりする姿が見られる。	B	子どもの生活が安定し充実するように援助してきた。子ども達が互いに良さを認め合い、あそびを通して経験できる場をつくる。
規則正しい生活習慣の定	A	子ども達には基本的な生活習慣の中で、手洗いうが

着に向けての指導を行う		いを働きかけ自ら行うようになっている。季節に応じた過ごし方（熱中症予防、インフルエンザなどの感染予防）を指導し子どもと取り組んできた。保護者へは、引き続き感染症などの進捗を知らせたり、基本的な生活習慣を整えることの重要性を知らせていく。
-------------	--	--

4. 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	具体的な目標計画の実現に向け、園内研修や学期ごとに教員が自己評価を行い、実践に繋げる努力をした。教員一人ひとりの資質向上、教育目標の実現に向け取り組み子ども達の健やかな成長に繋げる。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
自己評価	自己評価の項目について、具体的な保育の実践を考えていく。
安全管理	保育室内外の衛生、安全管理の重要性を教職員が更に意識を深め、子ども達への安全教育への取り組みを充実させていく。また、防犯、防災などへの具体的な実践を行い、教職員の意識の向上、子どもたち自身が安全に対して能力を高められるようにしていく。
子どもの姿、発達を捉えた適切な援助	幼児の発達について、園内研修を実施し子どもの理解を深め具体的な援助に繋げる。
運営の成果と課題の報告	園内で周知し課題に取り組むと共に、保護者などにも園内の取り組み、成果、課題を報告していく。